

洲本地区だより

2020(R2)年1月1日 新年号 No.102
三洋電機洋友会 洲本地区
Tel. & Fax. : 0799 - 23 - 9702
<http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp/>
Email : yoyu-smt@sumoto.gr.jp
[発行責任者] 川 端 通

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様方お元気で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。併せて、皆様とご家族のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

洋友会創設(H元年)して37年目になりますが、総会員人数はピーク時(H21年)4,862名から、現在は4,116名と10年で716名(15%)減少してます。洲本は平成26年3月度145名のピーク後毎年3~5名の入会・退会でほぼ横ばい状況です。また平均年齢は、毎年0.8歳増加で現在73.8歳と高齢化が進んでおります。

洋友会本部では、「施策検討委員会」を設置して、新入会員の加入促進策として加入条件の緩和等を検討しています。

本年も洋友会活動に時間の許す限り、ご参加頂き会員相互の親睦・交流が図れますようイキイキと過ごせる洋友会にいたく、役員一同頑張っておりますのでご協力の程よろしく願います。

【令和2年】“壬年”は繁栄、十干の“庚子(かのえ)”は新たな芽吹きと繁栄の始まりの年、つまり新しいことを始めるとよきうき大吉であると示しており、日本経済が、東京五輪と共に大きく発展しますよう併せて洋友会会員およびご家族の皆さんのご清栄を心よりご祈念申し上げます。



【“日の出”(洲本市炬口港) 木下 達嗣氏]
令和2年元旦 三洋電機洋友会 洲本地区
会長 川端 通 役員一同

1. 2019年度忘年会!!

【報告：高橋 稔さん】

12月3日(火) 会員35名 来賓3名の参加を得て「津名ハイツ」にて恒例の忘年会を催しました。「川端会長」の挨拶に続き、来賓の人事・総務課長「郡 正樹様」 労働組合委員長「西島 良明様」より挨拶を頂きました。「近藤弘氏」の乾杯の音頭で宴スタート! 美味しい料理, 飲み放題のお酒, カラオケ, 懇談等で楽しいひと時を過ごし、「仲野 俊昭氏」の挨拶で閉会としました。





Ⅱ. クラブ活動だより!!

1. ゴルフクラブ【報告：青山 昭一さん】

12月4日(水) 晴れ 洲本ゴルフ倶楽部 参加19名

[優勝コメント：高畠 良信様] 令和元年の洋友会

第111回ゴルフコンペで初優勝ができました。同

伴競技者に恵まれ、また先日受けた白内障治療後の経過もよくグリーンアンジュレーション

が良く見え好スコアにつながりました。これを機会に初心に戻って練習に励み、更なる技

優勝：高畠 良信氏(G 96 N72.0)

準優勝：岡野 静夫氏(G101 N75.8)

第3位：野川 豊弘氏(G 94 N76.0)

B G賞：酒井 洋志 氏(G93 O50 I43)

術の向上に努めたいと思います。



[優勝の高畠 良信さん]

2. 園芸クラブ【報告：吉井 壤さん】

令和元年のクラブ活動 ① 9月「苔玉づくり」② 10月「盆景石庭」③ 12月 正月飾り「ミニ門松」

と「門松」づくりの4回。活動の目的が

「我が家の庭づくり」から始まり、「省

エネ園芸」や「趣味と実益の園芸」に変

化し、「ミニ盆栽作り」や「花の苗栽培の研

究」が中心に移行！①ミニ盆栽は「竹花

器園芸」として孟宗竹製の花器に苔や

植物を寄植えして作る「苔盆景」や「ミニ石庭」② 花の苗栽培はクリスマスローズ種から増

える実生苗を成長したポット株で4年掛けて花を咲かせ、株分けして倍にする楽しさです！

12月のクラブ活動で、竹花器園芸や門松などを「竹」に関連させて、干支「ネズミ」を製作し

「ミニ門松」の横に飾り付けを試みた。今後のクラブ活動としての「竹細工」も考えてみたい。



作品は、地域づくり活動の「園芸教室」等で楽しんでもらっています。又、けん玉や輪ゴム鉄砲づくりの竹工作は、地域の小学校の理科学習にも展開しています。



苔
玉



盆景石庭

竹ミニ門松
ねずみ

